

触発の波及 水にかかわる生活意識調査13年

13年間の「水にかかわる生活意識調査」は私たちに新たなテーマをもたらしました。普段、何気なく使っている水に対しても時代によって変わる意識と変わらない意識があることが調査結果から浮かび上がってきたからです。

それらのテーマをもっと掘り下げるために気になった結果を
研究分野や立場の異なる方々に見てもらい、お話をうかがうことにしました。

調査結果の背後にあるものを、掘り起してみたら自分と違う視点や価値観に触発されるかもしれません。先入観から「当たり前」と思っていることに疑問を投げかけ見えなかったことが見えてくるかもしれません。

水の文化センターは、これからの時代に向けて「こんな見方をしたら、こんな新しい可能性も生まれるんじゃないかな」と提案できる存在でありたいと思っています。そうした触発が、人から人へと連鎖反応を起こして波及していったら面白いなあ、と考えています。

水の文化 27号 2007年10月

特集「触発の波及」

暮らしの中の水とのつきあい方と心を探った
水にかかわる生活意識調査13年 編集部 4

温暖化と生活意識
危機感の値段 諸富徹 10

アラブと日本で「水の文化」はどう違うのか
生活文化に根差した水意識 池内恵 13

エコと快適を満たす水洗トイレ最新事情
節水意識を実現した水研究 川路直彦 16

みずだより みずみずしいと感じる有名人 泉麻人 18

ご当地水道水、飲み比べ
なぜ名古屋の水はおいしいのか 編集部 20

真の清流は、地域の文化や風景があつてこそ
変化する川、自由な川が美しい 島谷幸宏 26

大東京、水辺空間の変遷
身近な都市の水辺に夕暮れ文化を 陣内秀信 32

〈牡蛎の森を慕う会〉20周年に向けて
水の文化学習実践取材 海からのラブレター 編集部 36

水に対する恐れや礼節を越える遊びの文化
愛でる楽しむ華やぐ 鳥越皓之 42

水の文化書誌 水と暮らしの変遷 古賀邦雄 48

文化をつくる 触発の波及 編集部 50

インフォメーション 51